

令和8年度 浜松市天文台 移動天文教室 募集要項

1 目的

本物の宇宙に親しむ体験を通して、天文への興味関心を高める一歩とする。合わせて、天文現象への理解を深めることで、理科学習の発展や身近な自然を愛する態度の育成を図る。

2 内容

(1) 講座

- ・ 季節の星座や注目の天体、天文現象等の紹介
- ・ 理科学習の内容の補充、発展

(2) 観望

- ・ 運動場等に望遠鏡を並べ、注目の天体を観望
- ・ 肉眼での星空案内(星座等) など

【夜間観望会 実施当日の基本的な流れ】

- ① 到着、機材準備 (開始1～2時間前)
- ② 天文講座 (20～30分程度)
講座開始時刻の目安
5月～9月…19:00 ごろ
10月～12月…18:30 ごろ
- ③ 観望 (30分～1時間程度、自由解散)
- ④ 終了、片付け

3 費用 無料

4 実施日について

実施日時の決定にあたっては、事前の相談を必須とする。なお、新年度の予約受付は4月1日より開始する。

- ・ 夜間の観望会については、可能な限り金曜日の実施を計画する。
- ・ 日中の観望および林間学校の補助については、金曜日以外も実施可能とする。
- ・ 実施不可日：月曜、土曜、祝日、年末年始、天文台イベント日
- ・ 雨天時の対応：観望は行わず、室内での天文講座や天文工作への切り替えとする。このため、予備日の設定は行わない。

5 運営上の諸注意

- ・ 原則として、1団体につき年度内1回の実施に限る。
- ・ 参加見込み人数が20人以上の団体を対象とする。
- ・ 募集や運営(司会や受付など)は団体側が担う。
- ・ 当日は天文台職員のほか、天文台ボランティア(2～5名程度)が観望の補助にあたる。
- ・ 当日、移動天文車および天文台ボランティアの自家用車が実施場所(公園や運動場等)へ乗り入れを行う。車両の進入経路および駐車場所の確保は、団体側で行う。

6 天文台活用プログラム

以下の活動への対応も可能とする。

(1) 日中の太陽観望

- ・ 専用機材による太陽の観望や昼間に見える天体（月や金星、1等星）の観望、解説。
- ・ 熱中症への配慮および安全確保のため、7月から9月の期間は実施しない。

(2) 小中学校授業、クラブ活動の補助

- ・ 理科の天文領域での授業、授業補助、天文教室の運営支援。

(3) 小中学校野外活動

- ・ 林間学校、臨海学校における天体教室（かわな野外活動センター、三ヶ日青年の家等）の補助。

(4) 納涼祭、お月見会等、イベントへの参加

- ・ 幼稚園、子供会、PTA活動、コミュニティスクール等での観望会の実施。

7 対象（団体、実施施設、事業）

天文の普及、天文教育の推進という天文台の目的に適した浜松市内の以下の団体、実施施設、事業を対象とする。

- ・ 保育園、幼稚園、小中学校、地域活動団体
- ・ 浜松市、静岡県 of 公共施設（指定管理施設を含む）
- ・ 浜松市、静岡県が主催・共催・後援している事業

8 対象の制限

以下に該当する場合は、実施の対象外とする。

- ・ 私企業が主催する営利を目的とした活動
- ・ 特定の政党の利害に関する活動、および特定の宗教、宗派等を支援する活動

※ 新規に申込のあった施設・団体においては、協議した上で決定します。

9 実施に関する制限

利用団体として統制が不十分であり、参加者の安全確保や機材の損傷のおそれがあると認められる場合は、実施を中止する。

10 利用の申請

天文台事業の都合等により、希望日に実施できない場合があるため必ず事前の相談を行うものとする。日程確認後、天文台ウェブサイトから申請を行う。

浜松市天文台

TEL : 425-9158

hao@city.hamamatsu.shizuoka.jp